

皆様の声

松戸市立総合医療センター病院長
(令和5年6月分)

内 容	当該部署からの回答
<p>入院病棟でのWi-Fi導入を検討して欲しいです。有料で1000円/1週間など。どうでしょう。 (入院患者さん)</p>	<p>この度は、院内Wi-Fiのご案内がいたらず申し訳ありません。 当院では令和4年3月より、産婦人科・小児科を含む一般病棟について、無料の院内Wi-Fiを導入しております。なお、使用方法については、情報セキュリティの都合上、院内の床頭台のみに掲示しております。一人でも多くの皆さまにご利用いただければ幸いです。</p>
<p>検査の予約は、TELですむのにわざわざ受診しないといけないのはなぜですか？ (外来患者さん)</p>	<p>ご不便をおかけして申し訳ありません。 当院では、計画的な受診、診療促進の観点と予約変更担当の電話がつながりにくい状況があり、その改善の2つの目的のため、昨年9月より時間指定のある検査予約の電話での変更は原則として行わないこととなりました。 なお、受診の予約については、これまで通りお電話での変更を受付しておりますので、受診時に主治医と検査等含め今後の治療方針をご相談いただきますようお願いいたします。</p>
<p>医療保険用の診断書・入院証明等の書類を依頼しているが、発行処理の期間が長過ぎる。保険請求を早くしたいのに、できなくて困っている。患者志向にもっと改善して欲しい。 (入院患者さん)</p>	<p>この度は、書類作成に時間を要してしまい申し訳ありません。 医療保険用の診断書・入院証明等の書類作成につきましては、通常2～3週間お時間をいただいております。医師の作成書類が多岐に及ぶため、どうしてもお預かりする時間を要してしまう状況です。今後医師の働き方改革なども進め、出来るだけお預かりする時間の短縮に努めてまいります。また、お急ぎの場合には、その旨お声がけいただければ幸いです。 貴重なご意見ありがとうございました。</p>
<p>2F産婦人科近くのトイレの入口で、連続して入って来た人とぶつかりそうになり、危険を感じました。 女性用トイレなので中が見えないようにという構造になっているのかもと思いますが、それで、見通しが悪いのかもと思いますが、高齢の女性とぶつかりそうになったので、ぶつかって骨を折ったりしたらと思うとこわいです。 安全のためのカーブミラーのようなものが設置されたら安全性が高まるのでは？と思いました。 (外来患者さん)</p>	<p>この度はご不便をおかけして申し訳ありません。 院内一般用トイレについては、衛生面やバリアフリーを考慮ドアの設置をしておらず、外からは見えない構造としております。そのためミラーの設置は難しい状況ですが、出会い頭の注意を呼びかける貼り紙を掲示しました。 病院内はトイレだけでなく、体の不自由な方が多数ご利用される施設のため、皆さまの院内事故防止へのご協力をお願いいたします。</p>
<p>《…の声》に入れた《意見》の結果はどのようにわかるんですか？！ 《良い》でも《ダメ》でも、その結果（理由）を貼り出して教えて下さい。 (入院患者さん)</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。 同内容のご意見やご要望が複数あった場合には、皆様にお知らせする意味で結果を掲示しております。また個別のご意見につきましても回答を希望される場合には、その旨ご記入いただきましたら担当部署よりお返事させていただきます。</p>
<p>いつも大変お世話になっております。貴院の産科外来に通院しているものです。 病棟における立ち会い分娩がまだ再開されていないこと、分娩後の児との面会も窓越し面会で直接の面会は不可能とのこと伺いました。コロナが5類になったとはいえ、医療機関においてはまだまだ感染対策が必要であることは十分理解しております。 ただ、人生の中で何度とない大切なライフイベントをパートナーとともに乗り越え、児の出生を迎えたいと思う女性は多いはず。またパートナーにおいても、立ち会いもできず、自分の子が生まれてもすぐに直接抱くこともできない現状は虚しいと思います。 国としてのコロナの扱いが変更になっていることも踏まえ、ぜひ早急に立ち会い分娩、夫と児との直接の面会を再開して頂けないでしょうか。迅速で前向きなご検討、どうぞよろしくお願い申し上げます。 (外来患者さん)</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。 新聞で「コロナ第9波到来」が報道されています。当院では、感染対策を変わず継続し対応しており、立会い分娩の再開について慎重に検討を重ねております。 産科病棟では、立会い分娩に向けての準備を進め、感染状況を確認しながら順次ご案内していきたいと思っております。もうしばらくお待ちいただければ幸いです。</p>

皆様の声

松戸市立総合医療センター病院長
(令和5年6月分)

お礼

手術日：ope室ベッドに横になり、すごく怖くなり、近くのナースさんに「手を握ってもらっていいですか？」握ってくださり本当に落ちつきました。言葉がけも嬉しかったです。安心して手術を受けることができました。

入院日～：担当ナースのSさんはじめ、関わって下さった皆様、優しい声かけ励ましありがとうございました。「こちらに来てよかった」です。が、もう「こちらには来ません」…こなくても良い様に努めます。

栄養科の皆様へ：病院食が楽しみと思えたのは、はじめてでした。手術がありお粥は苦手ででしたが、副食の味つけも良く、おいしく頂きました。

放射線技師の皆様へ：MRIの検査時、閉所恐怖症の為、検査に時間がかかってしまったかもしれません。少しでも機械の配慮をして下さり、何とか無事終えることが出来ました。お気づかいがとてもありがたかったことを忘れません。

(入院患者さん)

入院して胆のうポリープの切除手術をしていただきました。

入院中は、看護師、スタッフの皆さまの手厚いサポートで不安なく過ごすことができました。看護師の方々はどなたも親切でお仕事以上の気持ちを感じました。

素晴らしい病院に入院できたことを幸運に感じています。また、ドクター（M先生）にも大変お世話になりました。手術をして下さった医師、スタッフの方々にも重ねて御礼申し上げます。（入院患者さん）

夕方18時頃デイルームにいた私の所に婦人科のO先生が突如見え、私があら先生どうされました？先生は術後の私の体調の確認と言われ、時間外にも拘らずお具合大丈夫ですかと声かけを下さり、ビックリすると同時に心温まる瞬間で、そして感激し部屋に戻り涙しました。簡単な様で中々できる様でできないものです。正しくこの病院に来てそして選んで良かったと思える瞬間でもありました。先生の日々の患者に寄り添う姿は尊敬です。私も以前入院経験はございますが執務外にこのような心温まる気遣いに接したことは有りません。今朝も9時前にここ6階に寄って下さり、“お早う”と声かけをして下さいました。何気ない一言に勇気と元気をもらえます。今後もこのような気遣いと何気ない一言を信じ患者に寄り添って下さるであろうと思い願い続けます。

退院を前に明るい気持ちでペンを執らせて頂きました。総じてスタッフの皆さま素晴らしい方々ばかりです。一週間誠にありがとうございました。（入院患者さん）

拝啓

新緑の候、皆様日々ご多忙のことと存じます。

母が診療していただくようになってから一年半、長い間大変お世話になりました。また入院に際しても急な申し出にもかかわらず、こころよく母の願いを聞き届けていただき、ありがとうございました。母がいつも前向きに闘病してこれたのも、S先生をはじめ看護師の皆様が温かく親身になって対応して下さいたからこそ、と感謝しております。

なるべく長く、自宅でこれまでどおりに暮らしたい、というのが母の強い願いでした。

入院から十日、母にとっては長かったかもしれませんが、私達家族にとっては思いもしないほど早い別れとなりました。実はまだ、母を見送った寂しさを実感しきれていない日々ですが、治療を続ける中でもコンサート鑑賞や鰻の老舗めぐりなど、楽しむことをあきらめずにきちんと生きた母を見習い、私達もこれから生きていこうと思います。

S先生、看護師の皆様、入院病棟の先生方、皆様の今後のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げます。本当にありがとうございました。（入院患者さん）

四月の上旬から五月の終わりまでの約2ヶ月間、大変お世話になりました。

長めの入院となりましたが、先生方の治療や看護師さん、ヘルパーさん達の補助、薬剤師さんの処方や、温かくておいしいご飯に支えられ、復調することができました。また、検査技師の皆さんの何気ない会話や励ましにも元気づけられました。

しかし、一日中、特に看護師の皆さんが患者の様々な要望や深夜のナースコールに対応する姿には尊敬の念を覚えると共に、体調を崩さないか心配になりました。入院した自分が言うのも変ですが、ご自愛ください。

最後に、担当の先生の適切な治療とわかりやすい説明によって、安心して入院生活を送ることができ、両親も喜んでいました。また、研修医の先生が何度も部屋を訪れて、体調の様子や入院中の生活について尋ねて下さり、心強く、大変嬉しかったです。

この病院に来て本当に良かったです。改めて、入院・治療に携わった医療関係者の皆さま、大変お世話になりました。ありがとうございました。（入院患者さん）

多くのあたたかいお言葉、ありがとうございます。

職員一同励みにし、今後も皆さまに「来てよかった」と思われる病院を目指してまいります。